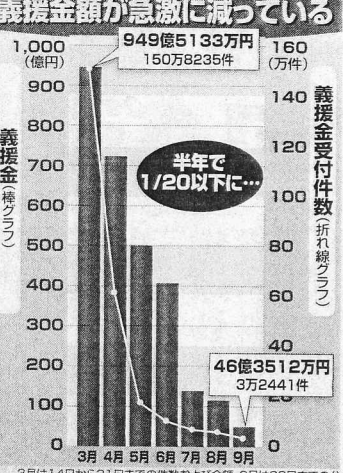


被災地のニーズが少なくなってきた今日この頃。しかし、ボランティアや経済的な援助が必要なのは減っていないはずだ。子どもやお年寄りなど語者を中心に支援を地道に行っている団体を助ける方法がある。

被災地のために今すぐに何かしたい。そんな思いで震災直後、多くの方が協力した募金。震災から今まで、日本赤十字社に寄せられた義援金は、2千900億円にもぼる。しかし、東日本大震災から半年が過ぎた今、私たちが、支援を忘れてしまっていないだろうか。

「募金には、「義援金」と「支援金」があります。一般に「義援金」は、全額が現金で、被災者に配られるが、公平性が求められるため、被害の全容を把握してから分配割合



「義援金」は、全額が現金で、被災者に配られるが、公平性が求められるため、被害の全容を把握してから分配割合が決められるので、被災者に届くまで時間がかかります。一方「支援金」は、NPOなど被災地で活動する団体におけるお金で、現地の判断で用途を決めるもの。たとえば10万人の被災者が届くのが義援金、10万人のうち50人にしかサービスが提供できないかもしれないけれど、スピーディに使われるのが支援金と云えます。

「支援金」は、窓口は違っても、最終的には日本赤十字社と中央共同募金会に集められる。そこから都道府県に設置される配分委員会、各市町村を経由して被災者に手元に届く。被災者自身にも罹災証明書の発行が求められるなど、義援金が配布されるまでには多くの過程を踏まなければならないこともある。

「一方、支援金は、被災地で活動する団体を通して被災者に物やサービスで提供される。支援金を募集しているのは、現地でも活動している団体そのものや、「日本財団」など、NPOやボランティアなどの支援をしている団体だ。支援金のメリットは、お金が被災地で役立つまで、スピーディなお金の使われ方を運んで支援できることだ。たとえばNPO法人「国境なき子どもたち」は、岩手県の釜石市を拠点に小中学校の

日本赤十字社の東日本大震災義援金は震災直後の20分の1！

被災地には、慣れない仮設住宅で、不自由な暮らしをしている人たちがいる。スーパーや病院に行く交通手段がなく、遠方に行く高齢者がいる。生活環境が変わり、思いやり勉強したり遊んだりすることができない子どもたちがいる。支援を必要としている人たちは、まだまだたくさんいるのだ。

震災被害を風化させるのはまた早い

被災地の助けたい人にもすぐ届く支援金プロジェクト12

項目	団体の名称	寄付金の使われ方	振込口座
幅広い支援	日本財団 http://www.nippon-foundation.or.jp/	被災者に見舞いとして現金を支給、被災障害者のための施設福祉ハウスの設備など。またNPOやボランティア団体などの活動の助成金としても使われる	三菱東京UFJ銀行 本店 普通 0492440 日本財団(ニホンサイタン)
学費支援	認定特定非営利活動法人 国境なき子どもたち http://www.knk.or.jp/act/jcf/jcf.html	岩手県の学校にスクールバスや制服などを提供し、学校期間を支援。また仮設住宅からバスを巡回させ、子どもたちが通へる場所を提供	ゆうちょ銀行(郵便振替) 番号 00100-9-743186 特定非営利活動法人 国境なき子どもたち
歳を亡くした子どもを支援	あしなが育英会 http://www.asinaga.org/	中学生までの子ども1人あたり50万円、高校生80万円など額を定めた子どもたち一時金を配布。また、子どもたちのためのティーンセンターの建設などを行う	ゆうちょ銀行(郵便振替) 番号 00130-7-72732 あしなが育英会 日本支店・津波被災者基金
幼稚園支援	東京おもちゃ美術館「あそび支援隊」 http://goodtoy.org/tm/curator/shienta_01.html	被災した幼稚園や児童館に積み木などのおもちゃセットを寄贈。気仙沼公民館などでバスを使った移動式のおもちゃ美術館を開催	ゆうちょ銀行(郵便振替) 番号 00150-5-725427 日本赤十字社日本大震災義援金口座①
子どもの健康支援	認定特定非営利活動法人 アレルギー支援ネットワーク http://www.aile-net.com/bousai/toukou_taiheiyaku.html	環境の変化でアレルギー性皮膚炎やぜんそくの症状がひどくなった子どもたちの相談窓口、医療機関の紹介や必要物資の供給などを行う	ゆうちょ銀行(郵便振替) 番号 00870-8-182317 NPO法人アレルギー支援ネットワーク②
妊婦支援	国際協力NGOジョイセフ http://www.joicpf.or.jp	自宅が半壊以上の被害に遭った産婦などに5万円支給。助産師の新生児家庭訪問サービス、仮設住宅でママたちがつづける空間の提供など	ゆうちょ銀行(郵便振替) 番号 00130-7-28122 公益財団法人ジョイセフ③
医療支援	特定非営利活動法人 アムダ http://amda.or.jp/	岩手県大船町に仮設住宅住民の健康を増進するためのサポートセンターを建設予定。おもに医療面のサポートを行う	ゆうちょ銀行(郵便振替) 当座預金 0040709 トクアイビルエリカカワトウホウシン、ムダ
老人ホーム支援	特定非営利活動法人 市民福祉団体全国協議会 http://www.seniometsu.jp/	老人ホームやグループホーム再建に向けての支援、仮設住宅でオープン喫茶やバーガーガーデンを開催し、住民に馴染みの場を提供	三井住友銀行 浜町支店 普通 9101171 特定非営利活動法人 市民福祉団体全国協議会
高齢者、障害者の健康支援	認定特定非営利活動法人 シェア国際保健協力市民の会 http://share.or.jp/	主に気仙沼地域で活動。自宅や仮設住宅を巡回し、高齢者や障害者中心の健康相談を行う	ゆうちょ銀行(郵便振替) 番号 00100-1-132790 特定非営利活動法人 シェア国際保健協力市民の会
漁師支援	特定非営利活動法人 パルニック http://www.parc.or.jp/project/tanaku/index.html	石巻のわかめ漁師の支援。10月からの種付けに備えた種材の支援や種付けの手伝い、また来年3月の収穫に向けてわかめ作業場の建設など	ゆうちょ銀行(郵便振替) 番号 00140-8-535957 パルニック
生活支援	アース・ブレイクスルー http://e-breakthrough.jp/	津波で壊滅した海岸の防波林の復活のための苗木の輸送。苗木の栽培を通して、仕事をなくした被災者への生活支援	ゆうちょ銀行(郵便振替) 番号 00160-6-429480 アース・ブレイクスルー
動物保護	財団法人日本動物愛護協会など「どうぶつ救援本部」 http://doubutsukyuenbu.org/	福祉にある被災動物の保護シェルターの維持、動物の救出や食料提供など。また、動物を保護する地方自治体の救護本部やNPO団体の支援	みずほ信託銀行 渋谷支店 普通 4335112 どうぶつ救援
義援金支援	日本赤十字社 http://www.jrc.or.jp/	15の被災都道府県に設置された義援金配分委員会に送金。住宅全壊、死傷、行方不明など35万円ほど支給される1次配分、自治体へ使途を決める2次配分などが送金されている	ゆうちょ銀行(郵便振替) 番号 00140-8-507 日本赤十字社日本大震災義援金口座

※1 通信欄に「震災支援金」と記入 ※2 通信欄に「支援金」と記入 ※3 通信欄に「東北」と記入

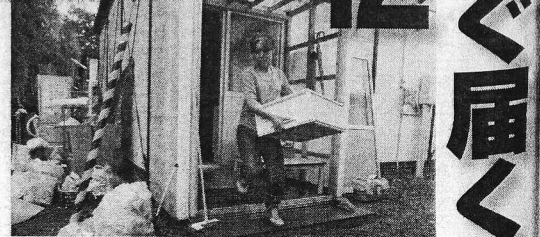
震災直後はこれだけ見たこともないような、募金者の長蛇の列が被災地ではよく見られる。被災地では、行政の援助から、そして活動している団体の支援を目的を絞って活動をしている団体がたくさんある。ただし、現在日本には4万のNPO団体があり、震災のための支援金をつくる団体は千を超すともいわれる。その中から、優良な団体をどのように見極めればいいのか。今は団体のホームページで、活動内容がわかります。必ず

確認してほしいのは、支出内訳です。何月何日時点でいくらか支援金が集まり、それがどのように使われているのかチェックすることです。団体の活動や理念に賛同できれば、一度だけでも長く長い支援につながると思います。(田中氏)

各団体に集まっている支援金の総額は、義援金の総額の1割にも満たないという。募金をするとき、その半分でも支援金に回してもらえれば、現地での活動がもっと円滑に進むと田中氏は訴える。自分の募金が少しでも有意義に使われるよう、支援先も考えて募金したいものだ。



NPO活動家の田中尚輝氏



仮設住宅に水害が。生活の苦難はまだまだ続く